

英語の学習を進めるにあたって(1年生)

◇授業の進め方 主に少人数授業で進めていきます。

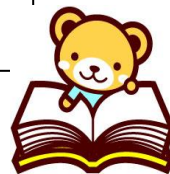
- ① [Warm-up] ビンゴ、歌、リスニングなど
- ② [教科書] 内容理解および文法理解(T&F、新出単語の確認、音読、Q&A、練習問題など)
- ③ [Activity] 「話す」「聞く」「読む」「書く」活動

◇学習する上で注意してほしいこと

- 1 忘れ物をしない! 英語の持ち物は、以下の通りです。すべてに記名しよう。

・教科書	・ノート	・エイゴラボ
・ファイル(プリント用のリングファイル)	・その他指示があった物	

もし忘れたら必ず授業が始まる前に先生に申し出ること。



- 2 プリントやテストが配布されたら、まず記名!

名前のないテストは得点なし、提出物は未提出と同じ扱いになるので要注意!!

- 3 発音練習は、一番基本の学習! CD や先生の発音をよく聞き、次に自分の声を自分の耳でしっかりと聞きながら発音をしましょう。単語を覚えるには、まず読めるようになることが大切です。
- 4 教科書の本文を、声を出して一生懸命に音読しよう。

音読練習は、とても力のつく学習方法です。

- 5 きちんと板書をメモしよう!

後で見直した時に自分が分かりやすいように、色使いなど工夫すると良いでしょう。

- 6 ペアやグループ活動、インタビュー活動の時、日本語を使ったりふざけたりせずに、真剣に取り組もう。

ペアやグループなど、相手のいる活動では互いに協力し合って学びましょう。

- 7 先生の説明を集中して聴こう

説明を聞くときには、しっかりと聞くことに集中し、大事なポイントはあとで見直しができるようにノートやワークシート(プリント)等にまとめる習慣をつけましょう!

◇家庭学習の進め方

1. **宿題をやる!**

先送りにするのではなく、宿題が出されたその日にやる、もしくは始める習慣をつけましょう。

わからないところがあれば、自分で調べたり、先生や友達に聞き、確認しましょう。

2. **教科書の音読練習をし、読めるようになったら本文をなるべく見みいで写す!**

習ったところの教科書本文を、スラスラと読めるようになるまで何度も声に出して読む。読めるようになったら、なるべく教科書から目を離して、Read and Look up の方法でノートに写す。この時に、本文の内容が頭の中でイメージできることが大切です。意味を分かっただけで書くことがポイントですよ!

3. **ワークやプリントをため込まずにやり、間違えたところは練習!**

ワークやプリントの練習問題は、授業で学んだことを、自分が本当に分かっているかどうかを試す手段。きちんと丸つけをして、間違えたところは直しましょう。

4. **更なる飛躍を望む人へ...! 英検やNHK ラジオ講座にチャレンジ!!**

教科書以外の英語に触れてみましょう。NHK のラジオ基礎英語は、学校の復習もでき、語彙力や表現力もつくのでおすすめです。また、英検にもチャレンジしてみましょう! 4級、3級に挑戦です!

◇テスト前の学習

1. テスト範囲のワークやプリントなどをやりきり、丸付けをして、間違ったところはしっかり覚え、単語や英文をきちんと書けるようになるよう。
2. 教科書の単語、重要表現、基本文がすべて正しく書けて、本文の意味は全部わかるようにしよう。
3. 学びウィークの学習教室や自習教室に参加して、わからないところは質問をしよう。

◇1年間の学習内容

月	学習の内容(第1学年)	月	学習の内容(第2学年)
4	Let's Be Friends!	10	Daily Life2 落とし物 Active Grammar2
5	Unit 1 Here We Go! 〈be 動詞・一般動詞・can〉 中間考査	11	Unit 6 Cheer Up, Tina 〈三人称単数形肯定文・疑問文・否定文〉 学年末考査
6	Daily Life1 国際郵便 Unit2 Club Activities 〈be 動詞・一般動詞・can 疑問文〉 Unit3 Enjoy the Summer 〈be 動詞・一般動詞・can 疑問文〉	12	Active Grammar3 Daily Life3 World Tour 2 世界の時刻 Active Grammar 4 Let's Read 1 Who am I? You Can Do It!
7	World Tour1 世界の中学生 Active Grammar1 You Can Do It!1 Unit4 Our New Friend 〈代名詞〉 期末考査	1	Unit 7 New Year Holidays in Japan. 〈be 動詞・一般動詞の過去形〉
9	Unit5 This Is Our School 〈疑問詞 where when〉 中間考査	2	Active Grammar 5 Daily life 4 Unit 8 Tea from China 〈現在進行形〉 学年末考査
		3	Let's Read2 You Can Do It! Let's Read More



◇評価

理解の領域・聞く-20% 読む-20% 表現の領域・話す(やり取り)-20% (発表)-20% 書く-20%

① 知識・技能…言語や文化についての知識・理解・技能

英語には独特の表現方法や言葉のルールがあり、その音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解することが必要になります。その知識を「聞くこと」「読むこと」「話すこと」「書くこと」による実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けているか、知識や理解度、英語使用の正確さ(技能)を評価します。

② 思考・判断・表現…理解・表現の能力

日常的な話題や社会的な話題について、英語で簡単な情報や考えなどを理解し、これらを活用して英語で表現したり、伝え合ったりできるかを評価します。コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて表現できているか、また、その表現内容の適切さを評価します。

③ 主体的に学習に取り組む態度…コミュニケーションへの関心・意欲・態度

ペア、グループ、インタビュー活動、スキットテスト、ALT の先生とのインタビューテスト等で相手に配慮して「聞くこと」「読むこと」「話すこと」「書くこと」のコミュニケーション活動に取り組む態度から評価します。言語活動で表出された態度や取り組みから評価します。